

競争に勝つ企業へ生まれ変わるために！

# 一気通貫生産による 競争力強化

第96回 大阪 3/13 (火) 13:00-16:30 メルパルク大阪

第97回 東京 3/15 (木) 13:30-17:00 世界貿易センタービル

対 象 社長、経営幹部、生産部門責任者の方

講 師 岩室 宏 (株)アステックコンサルティング 代表取締役社長

受講料 17,000 円 / 1 名・税込

現在、日本国内の製造業は数多くの困難に向かいあっています。特に円高の進展は止まることを知らず、企業の存続すら危ういものになっています。このような販売予測や将来展望も十分に立てられない環境の中では、現状ベースの生産量でも確実に利益を確保する体制作りが喫緊の課題であり、抜本的にコスト水準を引き下げ、デフレ下でも利益を出せる仕組みを構築できなければ生き残っていけない時代なのです。本セミナーでは、「一気通貫生産方式」による、リードタイムや在庫を大きく削減していく考え方と手法を中心として、従来の手法だけではコストを大幅に下げることの出来ない理由及びその対策とともに、生産管理の仕組みの抜本的な改善、生産方式自体を大きく変えることによる低コスト体質構築の要諦を、事例を交えて詳細に解説いたします。

株式会社アステックコンサルティング

# 一気通貫生産による競争力強化

製造コスト低減に関して新しい知見が得られるセミナーであり、数多くの企業トップ、役員など経営層の皆様から大きな賛同を得ています。製造業における受注から調達、生産、出荷までのプロダクトチェーンの改善を行なっている企業、低コスト体質への転換を狙っている企業の皆様に最適のセミナーです。

## プログラム

1	日本の製造力は衰退している	日本的価値観は正しいのか 日本に欠けているのは戦略性 論理性より精神性？ ガラパゴスになっていないか	日本の製造力は世界の中で急速に衰退してきており、いつのまにかアジア勢にシェアを奪われ、実質的に追い越されています。 こうなってしまった原因とともに、日本的価値観が本当に正しいのかを検証します。
2	安く作る技術とは何か	見えるコストと見えないコスト 品質とコストの関係 過剰品質を防ぐ 製造コストは作り方で決まる	コストダウンには材料コストや直接労務コストに着眼する「直接CD」と設計の仕組みや製造の仕組みに着眼した「間接CD」があります。 これらのコストダウン技術を含めて、安く作るためには具体的に何をしていくべきなのかを考えます。
3	過去の生産方式から脱却する	プル型生産では在庫が増える 精神論でコストを下げる？ ムダ取りで「真のムダ」は取れるのか 一般企業には不向きな生産方式	トヨタ生産方式は今迄製造業の理想的な生産方式と言われてきましたが現在では時代に適合しない部分も多く、又この生産方式は基本的に「強者の生産戦略」の為、この方式自体が合わない企業、適合出来ない企業も現実には多いのです。
4	一気通貫生産方式でコストは下がる	一気通貫生産方式とは何か モノの流れ改善(停滞排除) 情報の流れ改善(情報制御) 一気通貫生産で得られるメリット	一気通貫生産方式とは赤字企業を黒字化させていく中で生まれた新しい生産方式で、リードタイム短縮を切り口に「情報の流れ」と「モノの流れ」を改善し、製造コストを低減させていく生産方式です。実際に多くの企業が成果を出しています。
5	生産計画系改善の実施	2系統の生産計画の流れ 基準日程による管理 生産計画体系による管理 生産計画でリードタイムを制御する	大幅にリードタイムを短縮していくためには生産管理機能の改善が不可欠であり、生産計画でリードタイムをコントロールしていくという考え方が必要です。また改善していくにあたって2系統の生産計画を管理することが重要です。
6	一気通貫に向けた製造部門改善	生産安定性を上げていく 停滞発生ポイントの削減 緻密な生産指示に適應する現場へ 納期指示から着手指示へ	一気通貫生産を実現させるためには強い現場体質作りが必要です。 緻密な生産指示に対応するための現場体質作り、リードタイム短縮に対応するための仕組み作りなど、一気通貫生産実現のための製造部門改善の方法を解説します。
7	成果を出すための手順とステップ	現状否定ではなく現状認識 日程管理PJの具体的ステップ 生産計画PJの具体的ステップ 製造現場改善PJのステップ	短期間で確実に成果を出していくためには正しい手順、正しいステップに沿って活動を展開していくことが必要です。本章では一気通貫生産方式導入に向けた取り組み方法、役割分担の仕方など、具体的な手法の展開方法を解説します。
8	事例紹介	一品受注生産型メーカーM社 リーマンショック後の大きな売上の落ち込みの中で、本質的なコスト改善、原価低減を行って大きな成果を出した企業事例。抜本的な設計変更によるコストダウンに加えて、生産の仕組み改善による製造コスト低減活動、情報の流れ改善による生産計画精度向上活動の具体的な実践の記録です。	



## 内容紹介

### 見えるコストと見えないコスト

コストには見えるコストと見えないコスト(見にくいコスト)がある。見えるトばかりに目が行きがちであるが、見えないコスト削減効果も非常に大

<b>見えるコスト</b>	原価計算上や経理上の費目として設定される分類項目、 には金額自体が大きいゆ、計算しやすい費目が見えるコ
<b>見えないコスト</b>	共通費や配賦として計算される項目、または算出自体が適 正し、数値把握が困難な項目が見えないコストになりや
<b>見えない コスト例</b>	計画変更事務工数、調達事務工数、連絡コスト、会議コスト、段取 コスト、場内物流コスト、手扱いコスト、トラブル処理コスト、設備修 養動、業務効率(管理職、事務)、受入コスト、教育コスト(OJT)、 達コスト、設備メンテナンスコスト等

気がつかないうちに増加し、コスト水準を引き上げる「見えないコス

<b>顧客起因</b>	仕様変更コスト、追加設計コスト、提出資料作成コスト、販 量の未達、支払い条件、納入ロットと頻度、支給材料ロス
<b>自社起因</b>	特急調達コスト、場内物流コスト、プログラム作成時間、在 費用負担、手直しコスト、過剰品質コスト、生産設計不足

### 一気通貫生産方式とは

一気通貫生産方式とは、初工程着手から完成まで最短で流れる詳細な生産計画を  
作り、計画に沿って停滞することなく物を流していくことによって大幅なリードタイムの  
短縮を実現する生産方式である。最終的には製造コストの大幅低減を達成する。

<従来型の生産方式>      <一気通貫生産方式>

**停滞排除** 多くの製造業では実際のリードタイムの95%以上は停滞時間である。そのため一気通貫生産では徹底的に停滞時間比率を下げていく。そのためには停滞発生ポイント削減、層流化、通過時間調整、同期化などを行っている。

**制御** 情報制御とは受注から出荷までの情報の流れを整理化すると共に、製造現場  
に対して投入工程から完成工程までを1本で繋げた緻密な生産計画を提示し、  
計画通りに製造を行わせることである。当然情報の精度にもミスを入れる。

### 日本的価値観とは

【いわゆる日本的価値観】

和の精神	こだわり	技術礼賛
思いやり	恥の文化	美意識(武士)

↓

お客様は神様	品質第1主義	現場主義
技術力で生き残る	良い物は売れる	クレームは絶対

↓

品質や技術に対する思い入れが非常に強い(完璧主義)  
顧客要望に細かく応えることに価値観を感じる(それが仕  
良い物を作れば必ず売れる。クレームを出すことは恥であ  
横並び意識が強く、変わった行動を取る人を排除する(K

### 一気通貫ではどのコストが下がるのか

具体的に成果が現れるコスト項目

- 在庫、仕掛り削減による保管費用、荷扱い費用削減、陳腐化コストの削減
- 過剰在庫の削減と欠品により発生するロスコストの削減、不良流出防止
- 外注の定日納入率向上による計画変更や作業待ちの削減
- 緊急発注による高コスト購買の防止、計画発注による低コスト化
- 不要な段取り替えの削減による稼働率アップ、段取り工数の削減
- 労働生産性向上による人員削減、必要工数の削減、残業削減
- 生産計画変更や各種トラブルの削減による間接部門人員の削減...など

製造利益	製造利益
間接経費	間接経費
間接人件費	間接人件費
製造経費	製造経費
製造人件費	製造人件費
原材料費	原材料費

**コスト水準を下げていく!**

製造コスト部分のコスト削減効果が大  
見えないコスト部分の削減効果が大  
共通コスト部分が下がるため、ほとんどの  
商品にコスト低減効果が現れる

原材料費に関しては緊急発注削減、仕様確  
定前発注の防止、外注先の安定生産による  
コスト低減などを狙える

## 講師



## 岩室 宏

株式会社アステックコンサルティング  
代表取締役社長

鹿児島大学理学部卒。大手食品会社にて研究開発、新商品開発、生産技術・生産管理を経験、その後、大手コンサルタントファームにて企業の収益改善、経営の抜本的改革、工場革新活動に従事。数多くの企業で成果をあげる。2001年アステックコンサルティング設立。豊富な実践経験に裏打ちされた緻密な理論と最新の知識を駆使し、常に新しい改革を提唱。その鋭い問題点指摘と確実に成果を出す改革手腕には定評がある。現在、大手企業を中心に総収益改善、意識革新、抜本的構造改革に活躍。実力派コンサルタントとして高い評価を得ている。

著書 「一気通貫生産方式」「セル生産システム」「トコトコやさしいセル生産の本」  
「利益を生み出す「強い製造」「強い設計」のつくり方」

「一気通貫生産方式」は株式会社アステックコンサルティングが独自に開発したオリジナルの生産革新手法です。

# セミナー 開催要項

対 象 : 社長、経営幹部、生産部門責任者の方 (定員: 30名)  
 開 催 : 【大阪】 2012年3月13日(火) 13:00 ~ 16:30  
 ムルパルク大阪 (JR新大阪駅 徒歩5分)  
 【東京】 2012年3月15日(木) 13:30 ~ 17:00  
 世界貿易センタービル WTCコンファレンスセンター (JR浜松町駅直結)  
 受講料 : 17,000円 / 1名・税込

## 申込方法

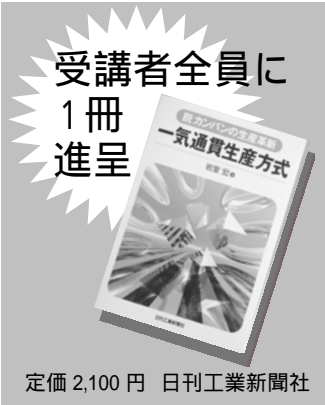
セミナー申込書をFAXにてご返送下さい。 **ホームページからもお申込みいただけます**  
 申込書到着後、受講券・会場地図・請求書をお送り致します。  
 受講料は開催日前日迄に銀行振込にてご送金願います。(振込手数料はご負担願います)

【振込先】みずほ銀行 江坂支店 普通 1515698  
 三菱東京UFJ銀行 新大阪駅前支店 普通 5205844  
 口座名 : (株)アステックコンサルティング

参加者のご都合が悪くなった場合は代理の方のご受講をお願い致します。  
 講義の録音・撮影はご遠慮願います。

**FAX**  
**06-6390-5023**

**ホームページ**  
<http://www.ast-c.co.jp>



## アステック 書籍のご案内

「セル生産システム」定価 2,100円 日刊工業新聞社  
 「トコトコやさしいセル生産の本」定価 1,470円 日刊工業新聞社  
 「強い製造・強い設計のつくり方」定価 2,310円 日刊工業新聞社  
 \*書籍詳細はHPをご覧ください。

## 申込書 アステック経営トップセミナー 「一気通貫生産による競争力強化」

希望 セミナー (印記入)	大阪	2012年3月13日(火)	13:00 ~ 16:30	メルパルク大阪 5F カナール
	東京	2012年3月15日(木)	13:30 ~ 17:00	世界貿易センタービル WTCコンファレンスセンター 3F ルーム B-1
貴社名				TEL
				FAX
御住所	〒			E-mail
第1 受講者	フリガナ			所属 役職
第2 受講者	フリガナ			所属 役職
第3 受講者	フリガナ			所属 役職
送付先	受講者宛(複数の場合は第1受講者宛送付)			受講者以外 : 所属 氏名

## 書籍申込書

\* 書籍のお申込みは書籍申込書をFAX願います。申込書到着後、書籍と請求書(送料別途)を送付させていただきます。  
 \* 書籍はホームページからもご購入できます。セミナー会場でも展示・即売しております。

書籍	一気通貫生産方式	2,100円(税込)	冊	送付先	〒
	「強い製造」「強い設計」のつくり方	2,310円(税込)	冊		
	セル生産システム	2,100円(税込)	冊		
	トコトコやさしいセル生産の本	1,470円(税込)	冊		
貴社名				TEL	
				FAX	
申込者				所属 役職	

\* ご記入の個人情報は(株)アステックコンサルティングが細心の注意を払って使用させていただきます。他社に個人情報を提供したり預託することはございません。

## 株式会社 アステックコンサルティング

HP

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 3-23-16(セントランドビル 8F)  
 TEL 06-6101-0134 FAX 06-6390-5023  
 ホームページ <http://www.ast-c.co.jp>

